

平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年11月14日



上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社

(コード番号: 5012 東証第一部)

(URL <http://www.tonengeneral.co.jp>)

問合せ先

代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長

ディー・ジー・ワスコム

責任者役職・氏名 エクソンモービル有限会社 広報渉外部長

森下 健一

(TEL: (03) 6713-4400)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : (有)・無
 法人税等の算出は、法定実効税率を用いた簡便な方法によっている。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・(無)
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・(無)

2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	2,289,535	(10.4)	40,385	(840.8)	45,916	(543.6)	27,851	(373.5)
17年12月期第3四半期	2,074,720	(21.8)	4,292	(△88.6)	7,134	(△82.7)	5,882	(△78.0)
(参考) 17年12月期	2,856,182		19,978		22,822		13,015	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第3四半期	47	75	-	
17年12月期第3四半期	9	94	-	
(参考) 17年12月期	22	01	-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

売上高

連結売上高は、製品販売数量は減少したものの、前年同期に比べ2,148億円増加の2兆2,895億円となりました。

営業利益

営業利益は、前年同期に比べ361億円増加の404億円と大幅に改善しました。主な要因は以下の通りです。

- 石油部門におけるマージン改善
 石油製品マージンは前年同期比で314億円改善しました。石油業界では一般的に原油が日本に到着した時点で原油調達コストを認識するのに対し、当社は積荷時点でこれを認識するため、原油価格の変動を他社よりも約1ヶ月早く認識することになります。こうしたコスト認識方法の違いが収益に与えるマイナスの影響は、前年同期はドバイ原油ベースで約490億円だったのに対し、当四半期は約130億円に軽減されました。これは、8月後半以降、原油価格が下落したことによるものです。
- 石油化学製品の堅調な収益動向
 石油化学製品の販売数量は、本年4月に堺工場で発生した火災事故による操業の一時停止や川崎工場における大規模定期修理などの影響により前年同期比で減少しました。これにより石油化学部門全体の収益は減少しましたが、過去数年の傾向に比べ依然高水準を維持しました。芳香族のマージンは、主にベンゼン市況の軟化により前年同期比で低下したものの、オレフィンを引き続き好調な需要に支えられマージンが拡大しました。
- 経費削減の影響
 引き続き経費削減に取り組んだ結果、年金費用の減少ならびに人件費の削減などにより、前年同期比で25億円の経費削減となりました。
- 在庫評価の影響
 当社は在庫評価の方法として後入先出法に基づく低価法を採用しており、当四半期の営業利益には、在庫変動に伴う198億円の増益要因が含まれています(この在庫評価益は非現金収入です)。なお、前年同期の営業利益には64億円の増益要因が含まれています。

純利益

営業外損益は、主に為替差益により55億円の利益となり、これを反映して経常利益は前年同期に比べ388億円増加の459億円となりました。また、特別損益は、固定資産売却損などにより13億円の損失となりました。この結果、当四半期(当期)純利益は前年同期に比べ220億円増加の279億円を計上しました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	991,002	237,164	23.8	405 11
17年12月期第3四半期	921,829	233,216	25.3	394 28
(参考)17年12月期	968,334	230,159	23.8	394 56

(注) 17年12月第3四半期及び17年12月期における純資産の額は、改正前の連結財務諸表規則等に基づく資本の部の額を表示している。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	△ 10,383	△ 23,647	33,791	330
17年12月期第3四半期	24,232	△ 7,810	△ 16,339	514
(参考)17年12月期	39,951	△ 14,422	△ 25,390	569

財政状態

平成18年12月期第3四半期の総資産は、平成17年12月期比227億円増加の9,910億円となりました。(総資産は、平成17年12月期第3四半期比692億円増加しました。)これは、主としてたな卸資産と建設仮勘定の増加によるものです。また、負債の部では、支払手形及び買掛金が減少したものの、短期借入金と商業・ペーパーの増加により、平成17年12月期比167億円増加の7,538億円となりました。当第3四半期末は金融機関の休業日であったため、揮発油税等未払税金は、前第3四半期末と比較すると357億円増加しております(前第3四半期末は銀行営業日)。(負債の部は、平成17年12月期第3四半期比662億円増加しました。)

キャッシュ・フロー

平成18年12月期第3四半期の現金及び現金同等物の期末残高は3億円となり、前期末比で2億円の減少となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、104億円の純支出となりました。これは、仕入債務の減少やたな卸資産の増加などに伴う運転資金の変動による現金支出要因が、税金等調整前純利益や減価償却費などの現金収入要因を上回ったことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、236億円の純支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得などの現金支出要因によるものです。財務活動によるキャッシュ・フローは、338億円の純収入となりました。これは主に、短期借入金及び商業・ペーパーの増加によるものです。

○ 添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書など

以上

【参考】

平成18年12月期の連結業績予想(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	3,140,000	45,000	27,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 46 円 29 銭

平成18年12月期の連結営業利益は390億円となる見通しです。1-9月期の業績(連結営業利益404億円)を勘案した結果、本年8月に発表した前回業績予想を上方修正いたします。今回の修正は、8月後半以降の原油価格下落により7-9月期における石油部門の収益が大幅に改善したこと、および石油化学部門の7-9月期の収益が前回8月時点の予想を上回ったことを反映しています。

当社は、今回の業績修正を行うにあたり、10-12月期に関して以下の点を想定しています。

- (1) 石油製品マージンは、前回予想と比べ若干改善する見込みです。但し、前述した原油コスト認識方法の違いが収益に与える影響があるため、当社は、10-12月期において原油価格が大幅に上昇した場合には今回の予想に対して下方修正の可能性があると考えています。
- (2) 石油製品の販売数量は、前回予想とほぼ同水準となる見込みです。
- (3) 石油化学部門の収益は、前回予想とほぼ同水準を見込んでいます。
- (4) 通期の在庫評価益は前回予想と同水準を見込んでいます。これは、1-9月期の在庫評価益が10-12月期に大幅に減少するという保守的な想定に基づくものです。当社は在庫評価に後入先出法を採用しており、在庫評価の影響は、年末の在庫水準や原油・製品価格により大きく左右されます。したがって、在庫評価益の予想には相当の不確実性を伴いますが、在庫評価に関して、当社は今回の業績予想に対し主に上方修正の可能性があると考えています。

上記した見通しに関する事項は、日本および世界経済の動向、原油価格、円ドルの為替レート、需給の変動に大きく影響を受ける業界の競争状況などにより大きく影響されます。これらの影響により、実際の業績は上記した見通しとは大きく異なる可能性があることにご留意ください。

添付資料

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期末 (平成17年9月30日)	当第3四半期末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	増 減 (対前期末比)
(資 産 の 部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	514	330	569	△ 239
2 受取手形及び売掛金	431,177	492,686	492,618	68
3 たな卸資産	178,092	191,273	166,899	24,373
4 未収還付法人税等	-	-	12,202	△ 12,202
5 繰延税金資産	10,068	6,715	6,633	82
6 短期貸付金	479	197	714	△ 516
7 その他	22,202	7,597	7,611	△ 13
8 貸倒引当金	△ 744	△ 186	△ 623	437
流動資産合計	641,790	698,615	686,625	11,989
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	57,884	55,832	57,234	△ 1,402
(2) 油槽	6,951	6,602	6,924	△ 322
(3) 機械装置及び運搬具	65,581	66,234	66,614	△ 380
(4) 工具・器具及び備品	1,612	1,622	1,549	72
(5) 土地	93,422	91,223	91,550	△ 326
(6) 建設仮勘定	10,897	25,893	13,216	12,676
有形固定資産合計	236,350	247,408	237,090	10,317
2 無形固定資産				
(1) 借地権	1,974	1,961	1,974	△ 12
(2) ソフトウェア	3,106	2,839	3,143	△ 304
(3) 連結調整勘定	2,776	-	2,613	△ 2,613
(4) のれん	-	2,123	-	2,123
(5) その他	539	387	500	△ 113
無形固定資産合計	8,397	7,311	8,231	△ 920
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	13,225	13,739	13,495	244
(2) 長期貸付金	1,458	1,270	1,390	△ 120
(3) 繰延税金資産	6,646	7,253	6,993	259
(4) その他	15,026	16,053	15,201	851
(5) 貸倒引当金	△ 1,065	△ 647	△ 694	46
投資その他の資産合計	35,291	37,667	36,385	1,281
固定資産合計	280,038	292,387	281,708	10,678
資 産 合 計	921,829	991,002	968,334	22,668

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期末 (平成17年9月30日)	当第3四半期末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	増 減 (対前期末比)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	302,007	268,291	294,663	△ 26,371
2 揮発油税等未払税金	195,514	231,174	236,899	△ 5,724
3 短期借入金	59,049	77,669	45,877	31,791
4 コマーシャル・ペーパー	-	40,000	15,000	25,000
5 未払法人税等	2,864	2,613	4,769	△ 2,156
6 未払消費税等	9,637	7,950	13,517	△ 5,567
7 受託保証金	12,393	13,010	12,344	665
8 賞与引当金	3,771	3,563	1,428	2,134
9 その他	25,993	38,202	36,220	1,982
流動負債合計	611,231	682,475	660,721	21,753
II 固定負債				
1 長期借入金	15,006	12,756	14,653	△ 1,897
2 繰延税金負債	1,444	606	1,348	△ 741
3 退職給付引当金	39,888	37,636	39,995	△ 2,358
4 役員退職慰労引当金	235	172	238	△ 66
5 修繕引当金	15,927	16,511	16,395	116
6 廃鉦費用引当金	1,602	2,234	1,567	666
7 その他	2,322	1,444	2,239	△ 794
固定負債合計	76,426	71,362	76,437	△ 5,074
負債合計	687,657	753,838	737,159	16,678
(少数株主持分)	955	-	1,015	△ 1,015
(資本の部)				
I 資本金	35,123	-	35,123	△ 35,123
II 資本剰余金	20,763	-	20,770	△ 20,770
III 利益剰余金	177,654	-	173,772	△ 173,772
IV その他有価証券評価差額金	609	-	579	△ 579
V 自己株式	△ 933	-	△ 85	85
資本合計	233,216	-	230,159	△ 230,159
負債、少数株主持分及び資本金合計	921,829	-	968,334	△ 968,334
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	-	35,123	-	35,123
2 資本剰余金	-	20,766	-	20,766
3 利益剰余金	-	180,042	-	180,042
4 自己株式	-	△ 150	-	△ 150
株主資本合計	-	235,781	-	235,781
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	-	506	-	506
評価・換算差額等合計	-	506	-	506
III 少数株主持分	-	876	-	876
純資産合計	-	237,164	-	237,164
負債純資産合計	-	991,002	-	991,002

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期	当第3四半期	増 減 (対前年同期比)	前連結会計年度
	〔自平成17年1月1日 至平成17年9月30日〕	〔自平成18年1月1日 至平成18年9月30日〕		〔自平成17年1月1日 至平成17年12月31日〕
I 売上高	2,074,720	2,289,535	214,815	2,856,182
II 売上原価	2,042,089	2,221,929	179,839	2,797,434
売上総利益	32,630	67,606	34,975	58,747
III 販売費及び一般管理費	28,338	27,220	△ 1,117	38,769
営業利益	4,292	40,385	36,093	19,978
IV 営業外収益				
1 受取利息	79	325	246	100
2 受取配当金	72	59	△ 13	72
3 為替差益	1,966	4,702	2,735	1,770
4 持分法による投資利益	1,316	859	△ 456	1,670
5 その他	32	207	174	135
営業外収益合計	3,468	6,154	2,686	3,749
V 営業外費用				
1 支払利息	459	509	50	605
2 貯蔵品売棄却損	22	17	△ 4	94
3 その他	144	97	△ 47	205
営業外費用合計	625	623	△ 2	905
経常利益	7,134	45,916	38,781	22,822
VI 特別利益				
1 固定資産売却益	1,196	58	△ 1,137	2,815
2 ゴルフ会員権売却益	40	44	3	40
3 投資有価証券売却益	2,137	-	△ 2,137	2,138
4 販売権売却収入	-	-	-	377
5 その他	0	-	0	1
特別利益合計	3,375	103	△ 3,272	5,373
VII 特別損失				
1 廃鉦費用引当金繰入損	-	672	672	-
2 固定資産売却却損	1,598	447	△ 1,151	2,864
3 減損損失	30	322	291	868
4 投資有価証券評価損	664	7	△ 657	664
5 早期退職特別加算金	-	-	-	3,380
特別損失合計	2,293	1,449	△ 844	7,778
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,216	44,571	36,354	20,417
法人税、住民税及び事業税	6,148	17,873	11,724	8,120
法人税等調整額	△ 3,756	△ 1,049	2,707	△ 719
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 58	△ 105	△ 46	1
四半期(当期)純利益	5,882	27,851	21,969	13,015

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期 (平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成17年12月31日残高	35,123	20,770	173,772	△ 85	229,580	579	579	1,015	231,174
当四半期の変動額									
剰余金の配当	-	-	△ 21,582	-	△ 21,582	-	-	△ 33	△ 21,615
四半期(当期)純利益	-	-	27,851	-	27,851	-	-	△ 105	27,746
自己株式の取得	-	-	-	△ 140	△ 140	-	-	-	△ 140
自己株式の処分	-	△ 3	-	75	72	-	-	-	72
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)	-	-	-	-	-	△ 72	△ 72	-	△ 72
当四半期の変動額合計	-	△ 3	6,269	△ 64	6,201	△ 72	△ 72	△ 139	5,990
平成18年9月30日残高	35,123	20,766	180,042	△ 150	235,781	506	506	876	237,164

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
	〔自平成17年1月1日〕 〔至平成17年9月30日〕	〔自平成18年1月1日〕 〔至平成18年9月30日〕	〔自平成17年1月1日〕 〔至平成17年12月31日〕
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,216	44,571	20,417
減価償却費	15,159	13,696	20,507
投資有価証券売却益	△ 2,137	—	△ 2,138
減損損失	30	322	868
廃鈮費用引当金繰入損	—	672	—
修繕引当金の増減(△)額	2,067	116	2,535
売上債権の増(△)減額	33,798	△ 516	△ 27,642
たな卸資産の増(△)減額	978	△ 24,373	12,170
仕入債務の増減(△)額	58,747	△ 26,371	51,403
未払金の増減(△)額	△ 52,861	△ 15,754	△ 440
その他	△ 2,099	△ 2,784	1,996
小 計	61,899	△ 10,421	79,678
利息及び配当金の受取額	668	370	815
利息の支払額	△ 371	△ 535	△ 572
販売権収入の受取額	—	376	—
早期退職特別加算金の支払額	△ 1,365	△ 3,112	△ 1,605
法人税等の還付額	—	12,388	—
法人税等の支払額	△ 36,598	△ 9,450	△ 38,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,232	△ 10,383	39,951
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 9,602	△ 24,103	△ 17,850
有形固定資産の売却による収入	2,031	63	4,152
無形固定資産の取得による支出	△ 632	△ 252	△ 894
投資有価証券の売却による収入	2,491	1	2,446
長期貸付けによる支出	△ 79	△ 14	△ 86
長期貸付金の回収による収入	669	178	443
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△ 3,988	—	△ 3,988
持分法適用会社による 自己株式買付け応募に伴う収入	1,300	428	1,300
その他	—	50	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,810	△ 23,647	△ 14,422
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期貸付金の純増(△)減額	219	472	△ 56
短期借入金の純増減(△)額	6,422	31,460	△ 6,731
コマーシャル・ペーパーの増減(△)額	—	25,000	15,000
長期借入金の返済による支出	△ 2,227	△ 1,566	△ 2,597
自己株式の取得による支出	△ 243	△ 804	△ 9,766
自己株式の売却による収入	43	72	69
配当金の支払額	△ 20,553	△ 20,809	△ 21,298
少数株主に対する配当金支払額	—	△ 33	—
その他	—	—	△ 10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,339	33,791	△ 25,390
IV 現金及び現金同等物の増減(△)額	82	△ 239	137
V 現金及び現金同等物の期首残高	431	569	431
VI 現金及び現金同等物の期末残高	514	330	569

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。

5. セグメント情報

連結(6)

事業の種類別セグメント情報

(1) 前第3四半期(平成17年1月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円)

	石油製品	石油化学 製 品	その他の 事 業	計	消 去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,899,925	173,558	1,236	2,074,720	-	2,074,720
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	245,550	26,014	4	271,569	(271,569)	-
計	2,145,476	199,572	1,241	2,346,290	(271,569)	2,074,720
営業費用	2,177,888	162,834	1,191	2,341,914	(271,486)	2,070,428
営業利益(△損失)	△ 32,411	36,737	49	4,375	(83)	4,292

(2) 当第3四半期(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	石油製品	石油化学 製 品	その他の 事 業	計	消 去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,078,772	209,727	1,036	2,289,535	-	2,289,535
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	304,874	29,297	1	334,172	(334,172)	-
計	2,383,646	239,024	1,037	2,623,708	(334,172)	2,289,535
営業費用	2,375,790	206,286	1,089	2,583,166	(334,016)	2,249,150
営業利益(△損失)	7,855	32,737	△ 51	40,542	(156)	40,385

(3) 前連結会計年度(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	石油製品	石油化学 製 品	その他の 事 業	計	消 去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,611,974	242,635	1,573	2,856,182	-	2,856,182
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	349,723	36,260	4	385,988	(385,988)	-
計	2,961,697	278,895	1,577	3,242,170	(385,988)	2,856,182
営業費用	2,987,142	233,400	1,522	3,222,065	(385,861)	2,836,203
営業利益(△損失)	△ 25,444	45,495	55	20,105	(126)	19,978

(注) 金額は百万円未満を切り捨てている。